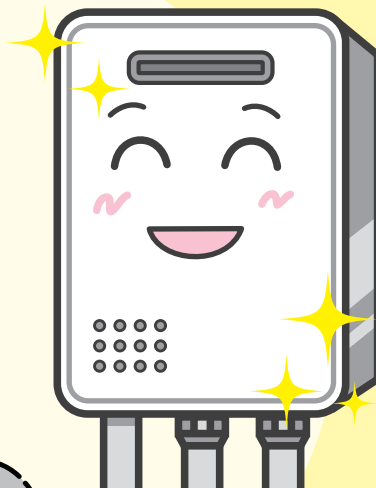


既存賃貸集合住宅の省エネ化 支援事業（令和7年度補正予算）のススメ

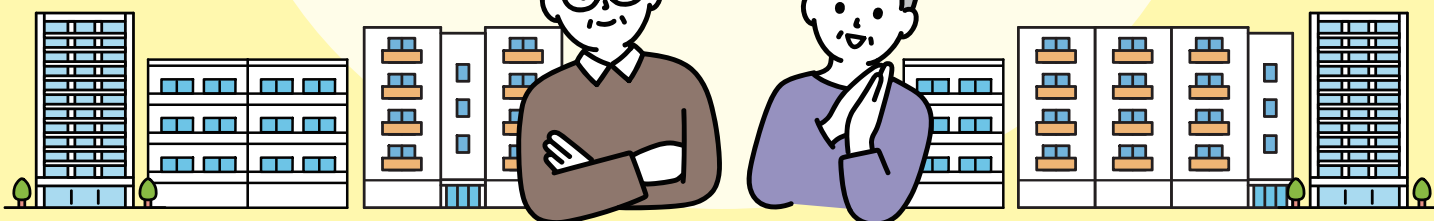
従来型給湯器



エコジョーズ等

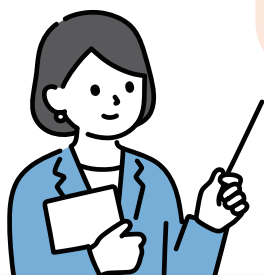


交換



既存賃貸集合住宅の
省エネ化支援事業
(令和7年度補正予算)は、

家庭のエネルギー消費で大きな割合を占める給湯分野について、特に賃貸集合住宅に対する小型の省エネ型給湯器（エコジョーズ、エコフィール）の導入支援を行うことにより、その普及拡大を図り、「2030年度におけるエネルギー需給の見通し」の達成に寄与することを目的とする事業です。



注意事項

- ① 本事業の対象工事は、従来型給湯器からエコジョーズ等に交換する場合のみです。
- ② 分譲住宅、新築住宅は対象外となります。
- ③ 本事業の対象機器を事前に確認ください。

補助金事業はコチラ→



エコジョーズ、エコフィール化 をするメリット！

制度を
活用して

①補助金を活用すれば導入費用が格安に！

16号 追い焚き機能なし給湯器※1 <单身タイプ>

従来型給湯器
材工費用合計
121,165円

従来型給湯器
との価格差
66,655円

導入補助金
50,000円
+
補助金(加算額)※3
30,000円

従来型給湯器との
価格差(補助金込み)
16,655円

※3 共用廊下を横断して、
ドレン排水ガイドを敷設する
工事を実施する場合は
+30,000円の加算

エコジョーズ
材工費用合計
187,820円

エコジョーズ化の
メリット①

賃貸オーナー様の
負担を最小限に
工事費加算で
さらにお得に！

24号 追い焚き機能あり給湯器※2 <ファミリータイプ>

従来型給湯器
材工費用合計
260,535円

従来型給湯器
との価格差
86,660円

導入補助金
70,000円
+
補助金(加算額)※4
30,000円

従来型給湯器との
価格差(補助金込み)
16,660円

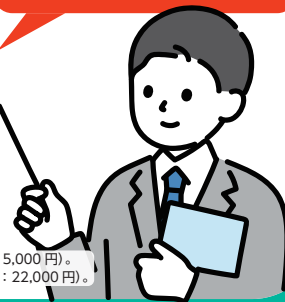
※4 浴室へのドレン水排水工事
(三方弁工事、三本管(二重管
含む)工事)を実施する場合は
+30,000円の加算

エコジョーズ
材工費用合計
347,195円

<以下費用は日本ガス石油機器工業会の試算より>

※1 従来型給湯器(本体:77,165円、標準工事費:44,000円)。エコジョーズ(本体125,620円、標準工事費:57,200円、ドレン工事費:5,000円)。

※2 従来型給湯器(本体:205,535円、標準工事費:55,000円)。エコジョーズ(本体250,195円、標準工事費:75,000円、ドレン工事費:22,000円)。



②光熱費がおトクに！

給湯に係る年間都市ガス+電気代(円)※

入居者への
省エネ訴求にも！

従来型給湯器

86,045円

エコジョーズ

73,856円

年間
12,189円
おトクに！

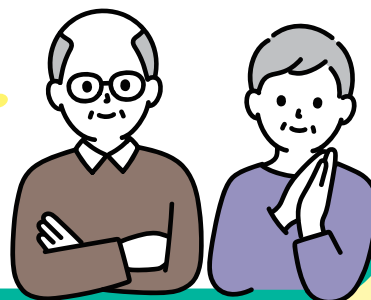
エコジョーズ化の
メリット②

※日本ガス石油機器工業会シミュレーションによる試算
東京都に在住の4人家族の場合の例

上記以外の条件を調べたい場合は日本ガス石油機器工業会ホームページ

「そこが知りたい!エコジョーズ」へ

https://www.jgka.or.jp/torikae_kounyuu/high_efficiency/eco/index.html



ベターリビングとガス事業者・ガス機器メーカーはブルー & グリーンプロジェクトを推進しています。このプロジェクトは、ベターリビングがBL部品として認定するエコジョーズとエネファームの普及により、家庭からのCO₂排出削減を図るとともに、植樹活動の支援を行う環境貢献活動です。

エコジョーズ取替ポイント ベターリビング

